

取組事例  
施策 2

# 安全で快適な 道路空間の形成



① 取組事例

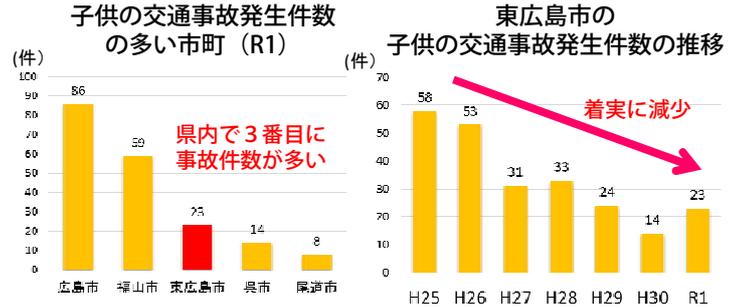
通学路における交通安全対策の推進

「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路における歩道整備等の安全対策を実施し、子供と子育てにやさしい生活環境づくりに努めます。



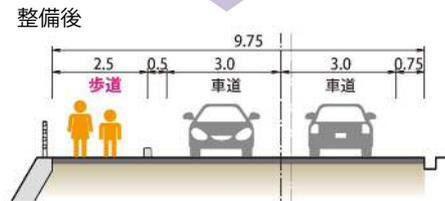
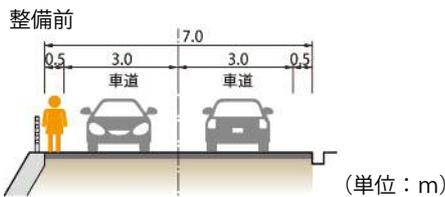
東広島市は、通学路交通安全プログラムに基づき、学校、警察、道路管理者などの関係機関が連携して通学路の安全対策を進めてきたことで、着実に子供の交通事故件数が減少しています。

県下全域においても、各市町の通学路交通安全プログラムに基づき、歩道整備等を着実に推進し、安全性の向上に努めていきます。



出典：広島県警ホームページより作成

## 歩道整備イメージ



国道375号 黒瀬町乃美尾

## 東広島市内の交通安全事業箇所 (歩道整備)



## A. (国) 432号 (東広島市河内町中河内)

当該区間は、河内小学校と河内中学校の通学路に指定されています。そのため、歩道を整備し、歩行空間を確保することで、通学路の安全性の向上に努めます。



不連続な歩道を通学

### 整備概要

路線名	概要
(国) 432号 (東広島市河内町中河内)	L=約0.9km (歩道幅員W=2.5m)

## B. (一) 造賀八本松線 (東広島市八本松町飯田)

当該区間は、川上小学校と磯松中学校の通学路に指定されています。そのため、歩道を整備し、歩行空間を確保することで、通学路の安全性の向上に努めます。



道路側溝の上を歩行



歩行者と自転車が輻輳

### 整備概要

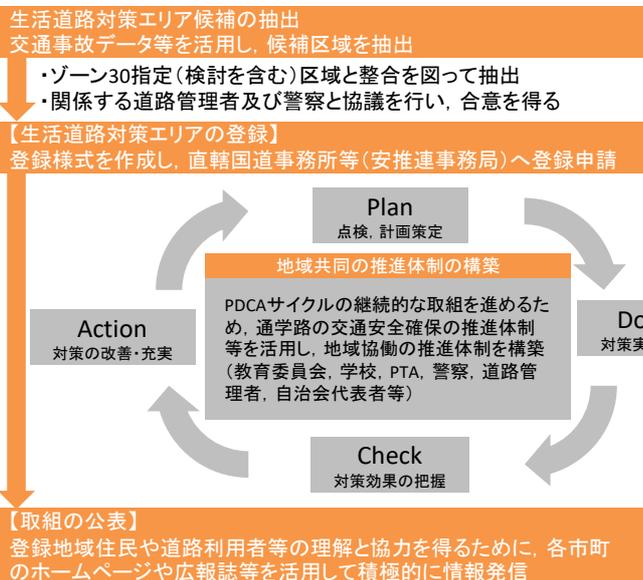
路線名	概要
(一) 造賀八本松線 (東広島市八本松町飯田)	L=約2.4km (歩道幅員W=2.5m)

## 2 取組事例 生活道路の交通安全

交通事故による死者のおよそ半数が身近な道路で発生しており、生活道路の交通安全対策の推進が強く求められています。



### 「生活道路対策エリア」の取組フロー



### <ビッグデータの活用>



<通学路ヒヤリマップとビッグデータの分析結果の重ね合わせイメージ>

### <走行速度を抑制する対策例>



凸部(ハンプ)

狭さく